

# ヘッド周辺の清掃

キャリッジ下面には、作図中のミストによるインク滴が発生することがあります。インク滴が垂れるとメディアが汚れたり、かすれや抜けの原因となりますので、頻繁にキャリッジ下面を清掃してください。

作業に必要なもの	• UJ 清掃棒 (SPC-0386) • 手袋	• ゴーグル
	• F-200/LF-200 メンテナンス洗浄液 (SPC-0568)	

1

## 電源を入れる

- 初期動作後、<ローカル> が表示されます。

2

## ローカルモードで、 [FUNCTION] キーを押す

<ローカル>

3

## [▲] [▼] を押して [メンテナンス] を選び、 [ENTER] キーを押す

FUNCTION  
メンテナンス <ENT>

4

## [▲] [▼] を押して [ステーションメンテ] を選び、 [ENTER] キーを押す

メンテナンス  
ステーション メンテ <ent>

5

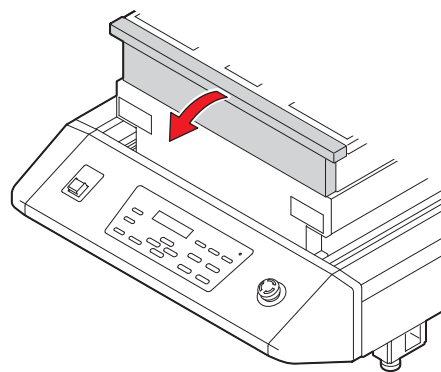
## [▲] [▼] を押して [ヘッドメンテ] を選び、 [ENTER] キーを押す

ステーション メンテ  
メンテ : ヘッド\* メンテ

- キャリッジが前端中央に移動し、Yバーが手前に移動します。

6

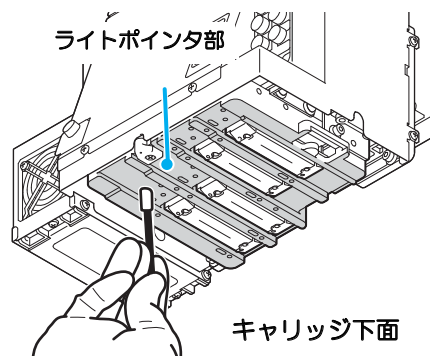
## テーブル正面カバーを開ける



7

### 清掃棒に洗浄液をしみこませ、ヘッドの側面を清掃する

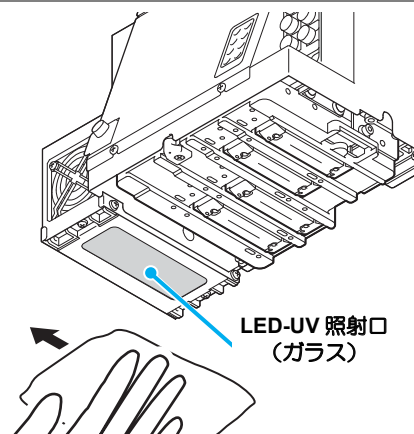
- ヘッドのノズル面は拭かないでください。ノズル詰まりの原因となります。
- 専用の清掃棒をお求めの際は、販売店または弊社営業所までお問い合わせください。



- ライトポイント部に洗浄液が付かないようご注意ください。

8

### テクノワイプ（付属品）にアルコール液をしみこませ、LED-UV 照射口を清掃する



9

### 清掃が終了したら、テーブル正面カバーを閉じて、**ENTER** キーを押す

- 初期動作を実行します。

ステーション メンテ  
シュウリョウ : ent